



NAITO

証券コード：7624

第61期

Business Report

ビジネスレポート 平成23年3月1日 ≫ 平成24年2月29日

産業構造の変化を踏まえ、情報力と技術力を駆使して自らを変革し、進化し続ける企業を目指します



株主様 お取引先様 各位

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成24年5月
取締役会長 鈴木 斉

Q1

第61期(平成24年2月期)の取り組みについて教えてください。

A

当期は、東日本大震災、タイの洪水、欧州の政府債務危機など厳しい経済環境ではありましたが、「中期経営計画Change2013」の初年度として、下記のものに注力いたしました。

『NESSプランの推進』

情報力と技術力を駆使した提案営業を積極的に展開

『MECT2011への出展』

主に海外からの航空機産業向け切削工具やクランピングユニット等を展示

『グローバル化の推進』

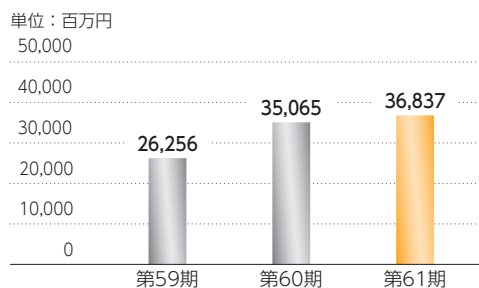
グローバルネットワークの一層の拡大を図るため、5月にベトナムに駐在員事務所を設立し、現地法人化を見据えた市場調査に着手

以上の結果、売上高は前期比5.1%増加いたしました。利益面では減益となりましたが、これは特別利益の計上が当期にはなかったことが主な要因でございます。

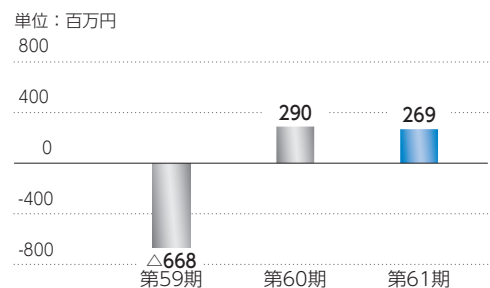
また、将来の普通株式の希薄化を防ぎ、株主価値の向上に繋げるため、平成23年5月24日開催の定時株主総会で承認いただきましたとおり、自己株式(第二回優先株式)15万株を平成23年6月17日に取得し、6月28日に消却いたしました。

決算ハイライト

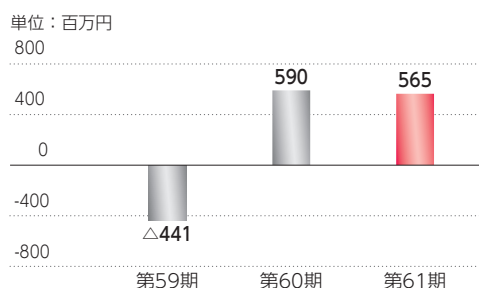
売上高



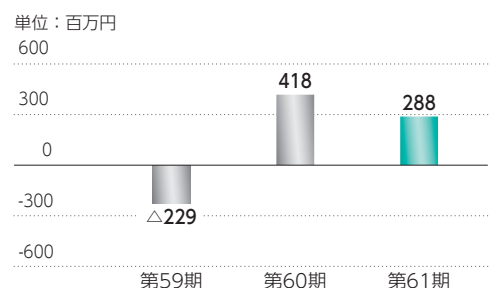
営業利益



経常利益



当期純利益



Q2

次期(平成25年2月期)に取り組む課題につきまして教えてください。

A

当社は次期「中期経営計画Change2013」(2011年3月1日～2014年2月28日)の2年目に入りました。

取り組む課題としましては、切削工具を中心とした国内事業の基盤強化、東南アジアを中心としたグローバル展開の推進、人財の育成などを挙げております。

具体的な活動としましては、当社の強みである切削工具分野の取り扱いを更に伸ばす上で、周辺分野となる工作機械や計測機器類の販売を強化していきます。また、インフラ、環境、先端分野など成長産業へ向けての参入も進めてまいります。

グローバル展開につきましては、現状タイに販売拠点を設けておりますが、今後も東南アジアを中心とした活動を展開してまいります。今夏には、新たな販売拠点としまして、ベトナム・ホーチミンの駐在員事務所を現地法人化し、日系企業や現地企業とより密着した営業体制を整えます。また、中国とインドネシアで現地販売会社への出資を具体化させ、新たな拠点を生かして商圏を拡大したいと考えております。

人財の育成に関しましては、研修の場を海外にも拡げ積極的に推進するとともに、専門知識を有する人財、海外で活躍できる人材を増員していきます。

上記の課題を克服し、今期計画数字達成を目指す所存であります。



取締役社長 南雲 文彦

【プロフィール】

氏名 南雲 文彦 (なぐも ふみひこ)

生年月日 昭和27年2月23日生

略歴 昭和49年4月 岡谷鋼機株式会社入社
平成15年3月 同社東京本店メカトロ部長
平成21年5月 当社取締役就任
平成23年5月 当社専務取締役
平成24年5月 当社代表取締役社長

中期経営計画「Change2013」

当期から「中期経営計画Change2013」がスタートしました。

コンセプトは、「目まぐるしい環境・市場の変化(Change)に対し、「情報と技術」を武器に挑戦(Challenge)し続け、新たなビジネスチャンス(Chance)を創り出す」です。

この中期経営計画の達成のために以下の重点課題をスピードをもって(with Speed)実行します。

1. 事業領域の拡大

- ① 成長産業への参入
- ② グローバルネットワークの拡大
- ③ マーケティング機能の強化

3. 人財の育成

- ① 教育・研修制度の充実
- ② マネージメント力の強化
- ③ プロフェッショナル人財の育成
- ④ 人事制度の再構築
- ⑤ 組織の活性化

Change 2013



2. 収益基盤の強化

- ① 生産性の向上
- ② 既存コア事業の強化
- ③ プライベートブランド戦略の強化
- ④ 情報システムの強化

4. 内部統制の充実

- ① コンプライアンスの徹底
- ② 営業・業務マニュアルの徹底

社長交替

平成24年5月22日に開催いたしました定時株主総会後の取締役会において、専務取締役の南雲文彦が代表取締役社長に就任いたしました。これに伴いまして、代表取締役社長であった鈴木斉は取締役会長に就任しております。

役員ならびに執行役員体制

平成24年5月22日に開催いたしました定時株主総会ならびに取締役会において、役員が選任され、それぞれ就任いたしました。また、3月1日付けで役割と責任を明確にするために執行役員体制を強化しております。

役員ならびに執行役員体制は以下のとおりであります。

取締役会長	鈴木	斉	
取締役社長	南雲	文彦	社長兼営業本部長
執行役員	河野	英之	管理部および経理部担当
執行役員	徳田	信幸	営業本部長代行
執行役員	中島	徹	営業本部副本部長 南関東営業部担当 兼 東京営業部長
取締役	坂田	光徳	(新任)
常勤監査役	遠藤	孝之	(新任)
監査役	白川	誠	
監査役	川松	康吉	
監査役	河村	元志	
執行役員	青木	徹	経理部長 兼 経理室長
執行役員	中村	哲也	物流管理部および情報システム部担当 兼 営業推進部長
執行役員	鶴久	達也	グローバル開発部長
執行役員	伊藤	一成	東北営業部担当 兼 北関東営業部長
執行役員	和田	光央	中部営業部長
執行役員	荒木	久幸	関西営業部長
執行役員	今田	和弘	西部営業部長

事業内容



NaITOの業務内容

当社は、機械工具の商社として、メーカーとお客様をつなぎ、エンドユーザーのもとへ商品をスムーズにお届けするという大切な役割を果たしております。

日本国内で、モノをつくる製造業はとても重要な位置にあります。

私たち機械工具商社が産業の基礎資材を円滑に供給することによって、製造業の更なる発展を支えることにつながります。

NaITOの強み

当社の強みは、「情報力」と「技術力」にあります。

情報力と技術力を駆使してユーザーニーズを見据えた提案営業を実践し、お客様のソリューションをサポートしております。

財務諸表

経営成績 損益計算書 (要旨)

	前 期	当 期	増減率
売上高	35,065	36,837	5.1%
売上総利益	3,828	3,922	2.5%
販売費および一般管理費	3,537	3,653	3.3%
営業利益	290	269	△7.3%
経常利益	590	565	△4.2%
当期純利益	418	288	△31.0%

財政状態 貸借対照表 (要旨)

	前 期	当 期	増減率
流動資産	13,164	14,381	9.2%
固定資産	2,413	2,423	0.4%
総資産	15,578	16,804	7.9%
流動負債	3,904	6,587	68.7%
固定負債	830	735	△11.4%
純資産	10,844	9,481	△12.6%
負債および純資産	15,578	16,804	7.9%

キャッシュ・フロー計算書(要旨)

	前 期	当 期
営業活動によるキャッシュ・フロー	△228	510
投資活動によるキャッシュ・フロー	294	△753
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18	310
現金および現金同等物の期末残高	310	378

【ポイント】

東日本大震災等の影響はありましたが、サプライチェーン復旧などの要因により売上高は前期より増加しました。利益面では、人件費等の経費増により営業利益・経常利益ともに減少し、特別利益の計上がなく当期純利益も減少しました。

【資 産】

売上増加に伴う売上債権の増加、グループ会社内の資金効率化による親会社への余剰資金の貸付けに伴う短期貸付金の増加が主な要因で増加しました。

【負 債】

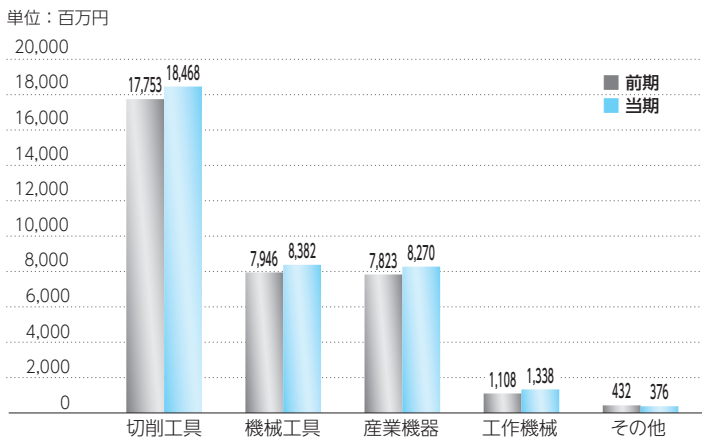
自己株式（優先株式）買取り等に係る資金調達を行ったことが主な要因で増加しました。

【純資産】

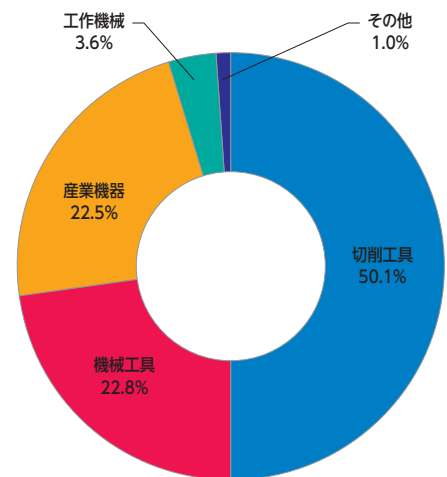
自己株式（優先株式）を取得・消却したことが主な要因で減少しました。

取扱商品別売上高の状況

取扱商品別売上高 推移



取扱商品別売上高 構成比 (当期)



取扱商品	前 期		当 期		増 減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
切削工具	17,753	50.6	18,468	50.1	714	4.0
機械工具	7,946	22.7	8,382	22.8	435	5.5
産業機器	7,823	22.3	8,270	22.5	447	5.7
工作機械	1,108	3.2	1,338	3.6	230	20.8
その他	432	1.2	376	1.0	△56	△13.0

株式の状況 (平成24年2月29日現在)

- 発行済株式総数 5,112,148株
普通株式 5,030,479株 (自己株式2,787株を含む。)
第一回優先株式 81,669株
- 株主数 1,114名
普通株式 1,102名
第一回優先株式 12名

● 普通株式に対する大株主

株主名	持株数(株)
岡谷鋼機株式会社	2,500,000
日立ツール株式会社	310,896
株式会社タンガロイ	309,496
ユニオンツール株式会社	309,080
京セラ株式会社	308,000
株式会社不二越	156,890
S M C 株式会社	154,700
日東工器株式会社	154,130
大昭和精機株式会社	154,030
N a I T O 取引先持株会	126,450
株式会社彌満和製作所	77,430
株式会社ミットヨ	77,090

● 第一回優先株式に対する大株主

株主名	持株数(株)
株式会社みずほ銀行	21,964
株式会社りそな銀行	16,133
野村證券株式会社	13,338
株式会社千葉銀行	11,301
株式会社三井住友銀行	5,616
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,560
株式会社愛媛銀行	3,485
株式会社第四銀行	2,091
神奈川県信用農業協同組合連合会	1,952
兵庫県信用農業協同組合連合会	1,045
朝日生命保険相互会社	836
三井住友信託銀行株式会社	348

会社の概要 (平成24年5月22日現在)

社名	株式会社 Naito
本社	東京都北区昭和町二丁目1番11号
設立年月日	昭和28年1月23日
資本金	22億91百万円
従業員数	294人 (平成24年2月29日現在)
証券コード	7624 (大阪証券取引所JASDAQ (スタンダード))
事業内容	切削工具、機械工具、産業機器、工作機械等の販売
取扱メーカー	国内外約1,000社
販売先	国内外約2,500社
取引銀行	みずほ銀行、りそな銀行、三井住友銀行、三井住友信託銀行、常陽銀行

役員

取締役会長	鈴木 齊	常勤監査役	遠藤 孝之
取締役社長	南雲 文彦	監査役	白川 誠
取締役	河野 英之	監査役	川松 康吉
取締役	徳田 信幸	監査役	河村 元志
取締役	中島 徹		
取締役	坂田 光徳		

株主メモ

事業年度の末日	2月末日
定時株主総会	毎年5月
基準日	2月末日、その他必要により取締役会で決議し、あらかじめ公告いたします。
単元株式数	普通株式 10株 優先株式 1株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告掲載新聞	日本経済新聞

